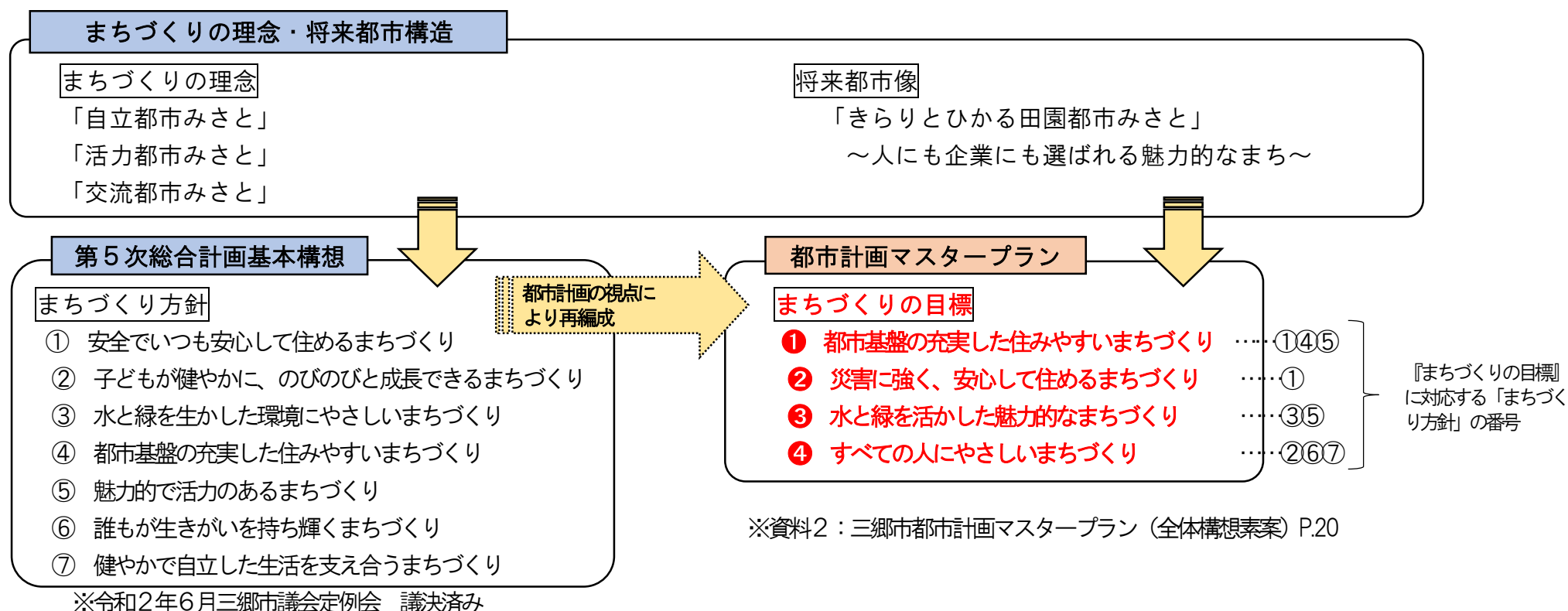


第3回三郷市都市計画マスタープラン策定協議会でいただきたいご意見

第5次三郷市総合計画基本構想では、本市のまちづくりを進めていくうえでの重要な基本姿勢として、3つの「まちづくりの理念」を定めています。この「まちづくりの理念」のもと、「将来都市構造」を定めるとともに、その実現に向け取り組むべき課題に対応するため、7つの「まちづくり方針」と、それを支えるための3つの「経営方針」から体系が組み立てられています。

都市計画マスタープラン全体構想では、総合計画と共有する「まちづくりの理念」及び「将来都市構造」の実現に向け、都市計画の視点により、4つの「まちづくりの目標」と、6つの「部門別まちづくりの方針」による施策体系の設定を検討しています。

そこで、委員の皆様には、**(1) 4つの『まちづくりの目標』それぞれの内容**、**(2) 内容を踏まえた目標名の妥当性**などについて、ご意見を伺います。



意見シート

目標ごとの「内容」や、内容を踏まえた「目標名」の設定や表現などについて、ご意見ををお願いします。

まちづくりの目標 ①	都市基盤の充実した住みやすいまちづくり
【主な内容】 都市的土地利用の推進、道路ネットワークの充実・整備、雇用創出 など	
まちづくりの目標 ②	災害に強く、安心して住めるまちづくり
【主な内容】 防災減災まちづくりの推進、ライフラインの耐震化、長寿命化 など	
まちづくりの目標 ③	水と緑を活かした魅力的なまちづくり
【主な内容】 緑の保全・水と緑のネットワークの形成、良好な景観形成の創出、にぎわいの創出 など	
まちづくりの目標 ④	すべての人にやさしいまちづくり
【主な内容】 子育ての生活環境の向上、ユニバーサルデザインの推進、住宅施策の充実、レクリエーションを通じたまちづくり など	

※ この意見シートは、ご意見を検討する際のメモとしてご活用ください。

《参考：第5次総合計画基本構想「まちづくりの理念」》

「自立都市みさと」

本市が有する優れた地域特性を活かして、市として社会的・経済的に「自立」できるまちづくりを目指します。

「活力都市みさと」

JR 武蔵野線・つくばエクスプレスの鉄道や常磐自動車道・首都高速6号線・東京外環自動車道の高速道路網など、恵まれた交通立地条件を活かしながら、人や産業に「活力」あるまちづくりを目指します。

「交流都市みさと」

市民が三郷市を誇りに思い、市の特性をアピールしていくことで、市内外の人々と「交流」が広がるまちづくりを目指します。

《参考：第5次総合計画基本構想「まちづくり方針」》

まちづくり方針① 安全でいつも安心して住めるまちづくり

市民の生命と財産を災害から守る強靱な地域基盤をつくり、誰もが安全、安心に暮らせるまちづくりを目指します。

まちづくり方針② 子どもが健やかに、のびのびと成長できるまちづくり

誰もが安心して子どもを育てることができる環境の整備を図るとともに、子どもが健やかに育ち生きる力を育むまちづくりを目指します。

まちづくり方針③ 水と緑を生かした環境にやさしいまちづくり

誰もが自然を身近に感じられる環境をつくるとともに、地球環境にも配慮した豊かな暮らしの実現を目指します。

まちづくり方針④ 都市基盤の充実した住みやすいまちづくり

計画的な土地利用と魅力ある拠点の形成を図るとともに、道路、公園などの都市基盤整備もあわせ進め、地域の特性を生かした快適な都市を目指します。

まちづくり方針⑤ 魅力的で活力のあるまちづくり

農業、商業、流通、工業、観光などの振興を図るとともに、新たな産業や雇用の創出を図り、にぎわいのあるまちづくりを目指します。

まちづくり方針⑥ 誰もが生きがいを持ち輝くまちづくり

誰もが健康で生きがいを持ち、いつまでも輝き、文化・スポーツ活動のできる環境の充実を図るとともに、多様な交流のあるまちづくりを目指します。

まちづくり方針⑦ 健やかで自立した生活を支え合うまちづくり

誰もが健やかで自立した生活を送ることができ、また、互いに支えあい、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指します。